

目標達成計画

作成日: R8年 5月1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	○事業所と地域とのつきあい 開かれた事業所として、地域や御家族との交流を積極的に実施する必要がある。	○地域における認知症ケアの拠点として、地域の皆様に認知して頂き、気軽に相談出来る事業所となる	①運営推進会議の定期開催 ②ささえりあ水前寺との連携強化 ③地域住民や近隣施設との交流機会の創出 ④家族を招いたイベントの実施	12ヶ月
2	12	○就業環境の整備 職員が定着し、サービスレベルを向上させていく為には働きやすい環境整備や生産性向上が課題である。	○ICTの活用や運営向上委員会の定期開催により、離職者ゼロへ向けて取組んでいく	①定期的な個人面談実施による、各職員の思いの把握 ②運営向上委員会の定期開催 ③福利厚生拡充や介護機器導入による働きやすい環境整備	12ヶ月
3	36	○一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 経営理念である『CARE FOR SMILE』を職員一人ひとりが理解し、行動目標を実践していく為に更なる意識付けや組織風土の構築が必要である。	○経営理念の行動目標の理解と『イズミノソラケア7ヶ条』の確実な実践によるサービスレベルの向上	①ミーティング時やユニット掲示での意識付けの徹底 ②各自の実践状況について、ユニットリーダーとの相互確認及び人事考課への反映 ③接遇をテーマにした研修の実施	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。